９月分　　№10

件　名	ジャンボタニシの駆除対策について
受付日	令和８年９月15日
ご意見・ご提案の概要	県内各地で大量発生しているジャンボタニシは、水路に大量発生するアメリカセンダングサが大好物であり、ジャンボタニシのいる所にアメリカセンダングサを入れると数時間で集まり、水田にいなくなって駆除に成功したと聞いた。 岐阜県には水田に関する実験施設があると思うので、一度試してみてはどうか。
県の考え方	アメリカセンダングサは水田や水路周辺に発生し、水稲との養分競合や日光の遮断、収穫機械の目詰まりなど水稲栽培においては、しばしば問題となっている雑草です。 そのため、この植物を意図的に導入した場合には、水稲の生育や収量に悪影響を及ぼすおそれがあることから、防除技術として活用するには慎重な検討が必要と考えております。 なお、ジャンボタニシの誘引用資材としては、米ぬかなどが利用できることが確認されており、これらを活用した捕獲器による捕殺などの対策も実施されています（ジャンボタニシ対策マニュアル（岐阜県版）https://www.pref.gifu.lg.jp/uploaded/attachment/493265.pdf を参照ください）。 今後、県では、効果や安全性が確認された防除手法の普及を進めるとともに、いただいたご提案も含め、ジャンボタニシ対策に関する情報収集の参考とさせていただきます。
担当課	農政部　農産園芸課